

湧水



仙北市立神代中学校
学校報
NO. 10
平成29年7月5日発行

◆ベースには「相手意識」：外部講師に学ぶ

PTA参観(7/4)

7月に入り、梅雨らしいジメジメとした天候が続いています。そのような中ですが神中生は元気いっぱいです。今なすべきことに向かって日々真剣に取り組む姿が数多く見受けられ、うれしい限りです。

さて昨日のPTAでは、2、3年生において、外部講師の先生方による授業をご覧頂きましたがいかがでしたでしょうか？「学校」という日常の中に、外部から講師をお招きし授業をしていただくことは今の教育の流れとしては珍しいことではありません。しかしながら、その授業の「ねらい」を講師に伝え、打ち合わせ等の準備を進め当日を迎える労力は決して少なくはないのです。だからこそ貴重な授業として、生徒の皆さんの今後に生きる力にしたいと思っています。

2年生・3年生どちらの授業もベースには「相手意識」があるように感じました。常に相手を気遣いながら「学び」を深めていくことは神中生が得意とするところです。2年生は来週からの職場体験において、3年生は8月上旬のインタビューにおいて、この貴重な経験を次の学びや活動に確実につなげていって欲しいものです。保護者の皆様のご参観誠にありがとうございました。



◆吹奏楽部 夏の陣！

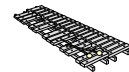
全日本吹奏楽コンクール第59回秋田県大会県南地区大会出演【7月8日(土)】

とても和風で、古典的・幻想的な雰囲気を感じられる曲に挑戦しています。仕上がり具合も順調なようです。いつも学校行事や運動部の活動を盛り上げてくれる吹奏楽部の皆さん。いよいよ自分たちの勝負の時が近づいてきました。心一つに、自分たちがこれまでに造り上げてきた「音楽」が表現できるよう、精一杯の演奏に努めてください。応援しています！！



「鳥之石楠船神

～吹奏楽と打楽器群のための神話～



「神中の音」で勝負だ！！

日時：7月8日(土) 15:15～(本校演奏予定時間)

於：大曲市民会館

◆ 神中にはMOJA(ミュージアム・オブ・神代アート)がある？！

◎神中を「美術館」にしようと、本気で考えています。・・・！！



神中生の造形活動が、子どもたち自身はもとより、地域社会の潤いや活力を生みだし、地域文化高揚の一助となるのではなかろうかと考えました。そして、営みの発信を通して得られる反響(共感や激励等)により、神中生にもポジティブな感情がもたらされ、さらなる成長につながると思うのです。

また、「やっぱりこの地域が好きだ」「生まれた神代が大好きだ」と思えること程の幸せはないと思います。その郷土への愛着は、仲間や母校への愛着へとつながり、日常の学校生活の充実や豊かさを支える大切な心情でしょう。この一見非日常的な試みが、豊かな日常を生み出す原動力となることを信じてこの企画を展開していこうと考えています。



○まずは階段や踊り場付近からリニューアル
壁画タイトルは「踊り場で踊ろう！！」
共同制作等による、アートな環境づくりへの
取り組みが始まっています。



○素晴らしい作品も飾り方次第 いい感じ。

私たちに

「MOJAがある！！私たちが楽しみたい！来てくれた人を温かく迎え、喜ばせたい！！」